

# 「介護保険」は老後を支えるか

2012年4月からの介護保険料と介護報酬（介護サービスの公定価格）の改定で、多くの自治体で保険料は上がる一方、ヘルパーさんによる生活援助（掃除・洗濯・調理など）は時間が短縮されました。利用者は十分な援助が受けられず、介護サービス事業者・労働者も利用者の希望に応えられない実態、収入減ということが起きています。

介護保険ができて12年、介護保険制度は「介護の社会化」「家族の負担軽減」を図り、「老後の安心」をもたらしているのでしょうか？

## 学習講演会

# 新聞記者の見た「介護保険」

## 11月23日（金・祝日）

13:30～15:45（開場13:00）

### 札幌市教育文化会館 研修室301

札幌市中央区北1条西13丁目（地下鉄東西線「西11丁目駅」下車5分）

お話し

内藤 真己子 さん しんぶん  
「赤旗」記者

ないとう まきこ さん しんぶん「赤旗」暮らし家庭部記者

社会保障分野の取材を数多く手がけ、特に介護保険については数々の取材記事があり、全国各地の実例をレポートして、問題点を鋭く報道してきました。自身もご両親の遠距離介護をおこなってきた、介護保険利用者の家族でもあります。



資料代：500円

札幌社会保障推進協議会・北海道社会保障推進協議会・介護に笑顔を！北海道連絡会

電話：823-0867 FAX：821-3701